

VLAbor Mac環境(UTM)セットアップ手順書

VLAbor(ブラボーは)、VLAフレームワークをVRで動作させるためのサーバとアプリシステムの名称です。

Macでのサーバ環境はUTMという仮想環境の上でROS2システムを構築しています。

本手順書はMacでVLAborを起動するための手順書になります。

UTMのインストール

```
brew install --cask utm
```

UTMイメージとAPK

最新のUnityアプリ(APK)と、UTMイメージは以下のURLからダウンロードできます。
以下のURLからダウンロード後、zip解凍してUTMアプリで開きます。

https://www.dropbox.com/scl/folder/y94unhv1e3q0bk6q85iib/AJk2_ZJewN4g_-KCO12PDEw?rlkey=dzaamj0thogervi5n6dee5sdq&st=lyku2u53&dl=0



UTM設定

外部アクセス可能にするために、ネットワーク設定をブリッジ設定にします。



ネットワークモードをブリッジに変更します。ブリッジインターフェースはMacのネットワークを指定します。



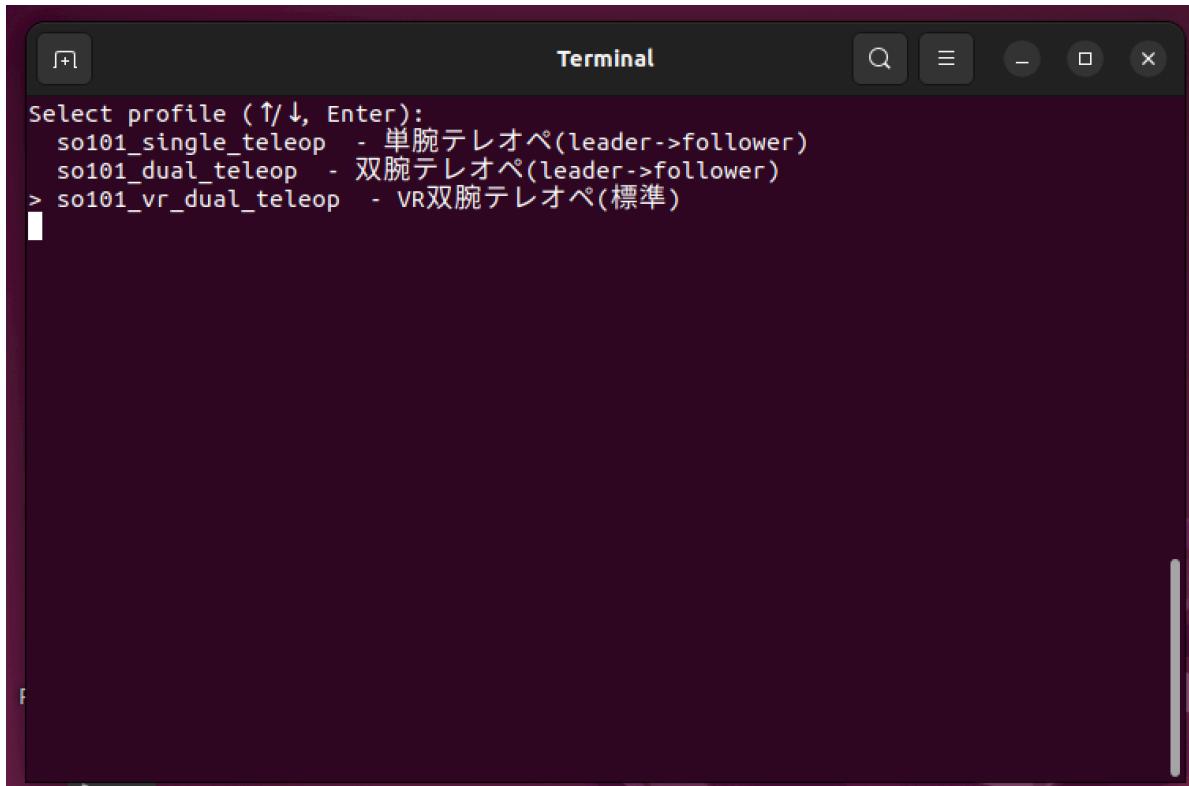
VLAborサーバー起動

デスクトップに置いてあるvlabor runアイコンをクリックします。



プロファイル選択

VRテレオペをする場合は、VRテレオペを選択しエンターキーを押します。



ROS2システムが起動すると以下のような表示になります。VRアプリで、表示されたIPアドレスへ接続してください。

VRアプリのWifiマークが緑になったら接続OKです。



共有フォルダ

作成したエピソードデータは、datasetsフォルダに保存され、SMB経由でアクセスできます。
推論用のモデルデータフォルダもSMBでアクセス可能です。

